



コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社と ペットボトルの水平リサイクル「ボトル to ボトル」を開始

概要	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社（以下、コカ・コーラ ボトラーズジャパン）と連携協定を締結し、1月1日から、ペットボトルの水平リサイクル「ボトル to ボトル」事業を開始しました。
目的	使用済みペットボトルの用途を新たなペットボトルの製造に限定することで、ペットボトルの循環が進み、廃棄物の削減と資源の有効利用につながります。
内容	「ボトル to ボトル」とは、市内の集積所で回収した使用済みペットボトルを新たなペットボトルに再生する事業です。回収した使用済みペットボトルは、粉碎・洗浄などの工程を経て再原料化され、コカ・コーラ ボトラーズジャパンの各工場で同社製品の容器に使われます。
導入に至った背景	以前は、回収したペットボトルを、用途を指定せず資源物としてペットボトル買取業者に売却していました。そのため、ペットボトル以外のプラスチック製品（プラモデルなど）に使用される可能性があり、そうしたプラスチックは、その消費者にとって不要になったとき、ごみとして処理されていました。
その他（予算、他市の状況）	<ul style="list-style-type: none"> ・歳出：0円（資源物の売り払いのため） 歳入：事業者との契約による ・近隣市では、綾瀬市が、サントリーホールディングス株式会社と同様の取り組みを行っています。
問い合わせ先	環境経済部 資源対策課 業務係 TEL 046 (252) 7659 FAX 046 (252) 7616

